令和 5 年度以降に実施する京都大学大学院地球環境学舎 入学者一般選抜試験(一般入試)について

地球環境学舎では、令和5年度以降に実施する入学者一般選抜試験(一般入試)の選抜方法等を次のとおり変更します。

【修士課程】

- 1. 選抜方法
 - ・筆答試問は課さない。
 - ・口頭試問は、原則対面で実施する。ただし、海外からの受験者については Zoom 等を用いてオンラインで実施する。
 - ・口頭試問に使用する言語は、受験者が希望する言語(日本語または英語)とする。
 - ・口頭試問は次の内容を問う。 地球環境に関する知識、志望分野に関する知識、入学後の研究計画及び学習計画、 アドミッション・ポリシーで求める資質・能力、出願書類の内容

2. 出願書類

- ・ 「課題論文」(募集要項に記載する志望分野が設定したテーマについて記述した課題論文)を追加する。
- ・「出願大学で作成した卒業論文の写し又はそれに代わるもの」及び社会人特別選抜における「自由課題 論文」は提出不要とする。
- ・ 「TOEFL 等の英語スコア」の提出は、出願時とする。

3. その他

一般入試における外国人特別選抜は、廃止する。

【博士後期課程】

- 1. 選抜方法
 - ・口頭試問は、原則対面で実施する。ただし、海外からの受験者については Zoom 等を用いてオンラインで実施する。
 - ・口頭試問に使用する言語は、受験者が希望する言語(日本語または英語)とする。

2. 出願書類

・「TOEFL 等の英語スコア」の提出は、出願時とする。

※詳細は、令和5年4月下旬に掲載予定の一般入試募集要項を参照してください。